

# 川上ダム通信

2019  
1  
月号



独立行政法人水資源機構 川上ダム建設所  
〒518-0294 三重県伊賀市阿保 251 番地 TEL : 0595-52-1661 (代)

川上ダム通信は川上ダムホームページでもご覧いただけます。  
<http://www.water.go.jp/kansai/kawakami> 又は「川上ダム通信」で検索  
(右の QR コードを読み取っていただくと川上ダムホームページへ移行します。)  
ご意見・ご感想はこちらへ <mailto:somu1@lily.ocn.ne.jp>



Vol. 160  
Since 2005



## 新年のご挨拶

～明けましておめでとうございます～



新年明けましておめでとうございます。平素から川上ダム事業に対しご理解ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は、7月には西日本を中心とした豪雨があり各地で甚大な被害が発生しました。また、9月には台風21号の接近により関西空港が高潮による浸水被害を受け、近畿の経済活動に大きな影響を及ぼしました。

淀川水系においても、水資源機構が管理する各ダムでは、豪雨の際にダムに流入してくる水を貯める洪水調節を行いました。特に桂川の日吉ダム、<sup>いながわ</sup>猪名川水系の<sup>ひとくら</sup>一庫ダムでは、西日本豪雨の際、ダムがほぼ満杯になるまで水を貯めて下流での被害軽減を図りました。

なお、計画している以上の降雨があった場合、ダムが満杯に近づくと、徐々にダムの放流量を増量し、最終的にはダムへの流入量と同じ量を下流に流す操作を行うこととなりますが、ダムが無い状態より危険になることはありません。ダムが洪水を調節している間は、河川水位を低下させていますので、避難の時間を確保することが出来ます。昨年の豪雨の頻発も踏まえると、川上ダムの早期完成の重要性を改めて感じております。

川上ダム建設事業は、皆様方のご支援のもと、昨年4月には前深瀬川の転流を開始、9月には起工式を執り行い、ダム本体を築造する場所で、堅い岩盤まで掘削する基礎掘削工事を開始し、事業を進捗させました。さらには、ダム本体コンクリートに利用する骨材(石)について、周辺の採石場から搬入を開始したところです。何よりもまずは安全に、周辺環境にも十分配慮し施工してまいります。職員一同、愚直に業務に取り組み、平成34年度のダム事業の完成に向け計画的な進捗を図ってまいります。

この川上ダム事業を進めるにあたっては、川上ダムが将来にわたり地域の皆様方にご活用いただけるよう、魅力あるダムづくりを進めてまいりたいと思います。また、皆様と連携、協働しながら地域を盛り上げてまいりたいと思います。

最後になりましたが、この一年の皆様のご多幸とご健勝を祈念いたしますとともに、引き続きのご支援、ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

【所長 北牧正之】



本年もよろしくお願いいたします

# 地元青山羽根区の皆様が現場見学に訪れました

11月15日（木）、川上ダム建設予定地の直下流の地域である青山羽根区にお住まいの皆様27名が、川上ダム建設工事の現場見学に訪れました。

はじめに、当建設所中原副所長より、事業概要や川上ダムにおける環境保全の取り組みについて説明を行いました。参加者からは、川上ダムに関する疑問について質疑応答があり、近年の異常気象などが問題になっていることから、川上ダムからの放流によりダム下流に危険が生じないかなどの質問が出されましたが、川上ダムが完成することにより下流地域における治水の安全度は今より向上することを説明させていただきました。

説明後の現場見学では、ダムサイト右岸天端の展望台より、基礎掘削状況を確認していただいたのち、ダムサイトに移動して、現場内に残る旧県道青山美杉線の「西之澤橋」を見ることで、工事着手前の状況を思い出す懐かしさと、進捗するダム工事の規模の大きさを実感していただきました。

今回、下流地域の青山羽根区の皆様にとっては、初めての現場見学会となりましたが、今後のダム建設や、完成後のダムの管理方法についてご理解をいただけるよう、今後もこのような見学会を継続していきます。

【工務課 中野春男】



工事規模の大きさを実感する地元の皆様

## うまいキャベツの生産を体験しました

11月5日（月）から16日（金）までの12日間、新規採用職員の“登竜門”である農業体験研修に行ってまいりました。研修の地は、香川県丸亀市綾歌町の“うまいキャベツとオリーブ牛”株式会社竹内農場様。この農場では、主にキャベツや肉牛、アスパラガスを生産しています。また、水資源機構が管理する香川用水の利水者であり、長年研修生を受け入れていただいています。

香川県は、全国の中でも雨が少ない県であり、単位面積あたりのため池の数は全国1位となっています。実際、私が滞在した約2週間のうち雨が降ったのは1日のみであり、川の水もとても少なく、水の安定供給に苦労してきた土地であることを感じました。



キャベツを収穫する筆者

11月から収穫が本格化していたこともあり、種まきから収穫まで、キャベツの生産に係る一連の作業を体験できました。中でも、草抜きは地味で気が遠くなるほどきつい作業でしたが、従業員の方の「草抜きは基本にして王道」という言葉を胸に、うまいキャベツがたくさん収穫できることを願い作業に行ってまいりました。

苗植え後の水やりでは、効率よい作業で水を無駄づかいしない様子を拝見し、「安全で良質な水を安定して安くお届けする」という当機構の経営理念を改めて胸に刻みました。竹内農場様、大変お世話になりました。

【調査設計課 馬場貴裕】



市場に並ぶキャベツ

# ダム建設先例地を訪問!!



## 11月14日（水）内ヶ谷ダム

岐阜県が建設中の重力式コンクリートダムで、水資源機構は岐阜県から委託を受け、施工支援を行っています。

現地では、基礎掘削の施工状況やダム施工機械設備の据付状況を見学させていただきました。これから川上ダムにおいても本格的にダム施工機械設備の据付を開始するため、先例地の事例を参考に、安全に使用できる設備となるよう取り組んでいきたいと思えます。

※背景は完成予想図

【機械課 下園英世】



コンクリート製造設備のミキサを見学

## 11月15日（木）新丸山ダム

昭和31年に完成した丸山ダム（木曾川本川）の下流47.5mの位置に建設中のダムで、丸山ダムの堤高から20.2mかさ上げして洪水調節と発電の機能アップを実現させる、全国でも珍しい事業です。

周辺の状況に応じた騒音対策、既設ダムの出水操作を踏まえた施工計画、特殊補償工事などの課題に対する取り組みは、ダム再開事業の先駆事例として引き続き学んでいきたいと感じました。 ※背景は丸山・新丸山コラボダムカレー（ひだまりキッチン Soramameさん）

【工務課 野田有佑】



発電所の補償工事の説明を受ける

## 11月19日（月）椋川ダム

香川県が建設中の重力式コンクリートダムで、現在本体コンクリート打設の真最中です。本体の高さも中ほどに差しかかる辺りまで出来上がっており、本体の中に設置するさまざまな施設や機器を埋設しながら打設を行う様子を見ることができました。本体は大きくても埋設物の周りなどを中心に細かい作業が要求されるということが分かりました。川上ダムでも、細かい部分に気を遣った仕事を行っていききたいと思います。

※背景は完成予想図

【環境課 柳瀬有里】



監査廊（本体の中を通る通路）の埋設状況

# 忍者の里を駆け抜ける！～伊賀上野シティマラソン～

11月25日（日）、2018忍者の里伊賀上野シティマラソンが開催され、小学生から90代まで計2,722人の参加者で賑わい、当建設所からも、北牧所長を筆頭に9名が挑戦しました。

当日は天気にも恵まれ、ポカポカした陽気で絶好のマラソン日和となりました。途中で田園地帯が広がるなど、終始開放的な気持ちにさせてくれるコースで、終盤の正念場では、地元のみなさんの温かい声援がとても励みになり、疲れた足を前へ押し進めることができました。

当建設所職員は、昨年に引き続き全員が無事にゴールすることができました。さらにゴール後には、アスパラガスで作ったスープが振る舞われ、疲れ切った体に染み渡りました。

参加賞としてオリジナルタオルがもらえたり、抽選会があるなど、とても楽しい大会です。次回は、ぜひ読者の皆様も一緒に、風になって忍者の里を駆け抜けてみませんか！

【調査設計課 赤尾大樹】



完走後の達成感がたまりません！

騒音・振動・粉じんを測る自動計測装置を設置して、環境への影響を監視しています。

川上ダム本体建設工事による環境への影響を監視する目的で、騒音・振動・粉じんの自動計測装置をダム周辺の4箇所に設置しています。

計測された値は自動的に送信・記録され、当建設所と川上ダムJV工事事務所において、基準値を上回っていないかを監視しています。なお、計測値は計測箇所でもリアルタイムで表示されています。

工事に伴い生じる騒音・振動・粉じんが、できるだけ小さくなるよう配慮して工事を進めてまいりますのでご理解ご協力をお願いします。



騒音・振動・粉じん計測装置(ダムサイト右岸天端)



騒音・振動・粉じん計測装置 設置位置

基準値	騒音 : 85 dB以下	【騒音規制法規制値(特定建設作業)】
	振動 : 75 dB以下	【振動規制法規制値(特定建設作業)】
	粉じん : 0.20 mg/m <sup>3</sup> 以下	【浮遊粒子状物質に係る環境基準値(1時間値)】

~ 本体工事の進捗状況 ~

		■	: 完了	■	: 施工中	■	: 未実施
転流工	基礎掘削	基礎処理	堤体打設	試験湛水	完成!		
H30.4▼	H30.9▼	現在▼	H31.4▼	H31.9▼	H33.10▼	(H35.3 予定)	
仮排水路 トンネル	仮締切工						

【工事課 市川滋己】

## 川上ダム工事現場見学会開催中!

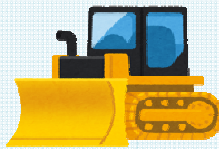
川上ダムでは、事業に対する理解や興味をより深めていただくため、毎月第3日曜日に、午前・午後の二部構成で、工事現場見学会を絶賛開催中です。

詳しくは当建設所HPをご覧ください。

【第2回】平成31年1月20日(日)

【第3回】平成31年2月17日(日)

1月4日より募集開始します!



### イベントのお知らせ

#### 大村神社初詣

開催日  
平成30年1月1日(祝)~  
問合せ先 大村神社  
0595-52-1050

#### 敢国神社初詣

開催日  
平成30年1月1日(祝)~  
問合せ先 敢国神社  
0595-23-3061



## 編集後記

新年あけましておめでとうございます。  
毎年のことですが、新しい年を迎えると、何か新しいことを始めようといった気持ちになります。  
今年は、平成から次の時代に生まれ変わる年でもあります。  
昭和生まれの私自身も、この機会に何事にも前向きに挑戦し、良い1年だったと思えるよう励みたいと思います。  
本年も、弊紙を、そして川上ダムをよろしく願っています。

川上ダム早期完成

### 【広報誌発行事務局】

編集長	北牧(所長)	
デスク	大西(総務課長)	中野(工務課長)
記者	西澤(経理課)	伊美(第一用地課)
	馬場(調査設計課)	柳瀬(環境課)
	西(工事課)	下園(機械課)